

臨時福祉給付金のお知らせ

照会先 福祉政策課臨時福祉給付金担当 ☎22—3131 (代)

臨時福祉給付金の申請手続きなどの詳細については、現在検討中です。
決定次第、広報や市ホームページなどでお知らせします。

臨時福祉給付金とは？

平成26年4月から消費税が5%から8%へ引き上げられます。
そこで、所得の低い方々への負担の影響を考慮し、暫定的・臨時的な措置として『臨時福祉給付金』を支給する予定です。

給付対象者は？

平成26年度分市町村民税（均等割）が課税されていない方が対象です。
ただし、次の場合に該当する方などは対象外です。

- ご自身を扶養している方が、平成26年度分市町村民税（均等割）が課税されている場合
- 生活保護を受給されている場合

給付額は？

給付対象者1人につき1万円

ただし、給付対象者の中で次に該当する方は5千円を加算されます。

- 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の受給者など
- 児童扶養手当、特別障害者手当の受給者など

申請の手続きは？

申請先は、基準日（平成26年1月1日）において住民登録がされている市町村となります。
ただし、申請・支給手続きについては現在準備中です。詳細が決まり次第、お知らせします。

給付金を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」に注意！！

臨時福祉給付金の給付措置を装った振り込め詐欺などにご注意ください。

◎次のことは“絶対ありません”ので、注意してください。

- 臨時福祉給付金の給付措置に関して、市町村や厚生労働省などがATM（銀行・コンビニなどの現金自動支払機）の操作をお願いすること
- 市町村や厚生労働省などが「臨時福祉給付金」の給付のために、手数料などの振込を求めること
- 現時点で、市町村や厚生労働省などが住民の皆様の世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を照会すること

◎ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。

自宅や職場などに市町村や厚生労働省（の職員）などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、福祉政策課臨時福祉給付金担当または最寄りの警察署（または警察相談専用電話(#9110))にご連絡ください。

関市学校教育 夢プラン

照会先 学校教育課
☎23-7719

教育委員会では「夢のある明るい学校」を合言葉に、さまざまな教育活動を展開する関市学校教育夢プランを進めています。今回は平成25年度新規事業の活動の様子を紹介します。

世界を知り世界を意識して、夢に向かって進む！ 中学生海外研修

8月21日～30日、中学生8人が市内中学生の代表としてアメリカ合衆国のワシントンDCおよびニューヨーク市へ行きました。最初の5日間、ワシントンDC近郊でホームステイをしながら市庁舎や現地の学校、日本企業（NHKと中部電力）などの現地事業所を訪問しました。またホワイトハウスやリンカーン記念堂、スミソニアン航空博物館などを見学し、アメリカのみならず世界の政治の中心を肌で感じてきました。週末はそれぞれのホストファミリーと過ごし、英語力とコミュニケーション能力を磨きながら、現地の日常生活も体験しました。ニューヨーク市では、大学や国際機関などの見学を行い、国連本部では教科書に書いてある国際問題をより深く勉強してきました。

<参加者の声>

3年女子…「今回の研修は今の自分と向き合うきっかけとなり、今後の進路や今の自分が何をすべきか、ということがより明確になった。」

2年男子…「国連にはいろいろな人種の人々が、貧しい国のために働いていた。国境という壁を越えて困っている人のために働く仕事に就きたい、という気持ちが強くなった。憧れの国境なき医師団の一員になりたい。」

3年女子…「英語でうまく話せないとき、ホストマザーから「自信を持って。大切なのは挑戦すること」と言われた。この言葉がすぐにあきらめてしまう私を変えた。」

3年女子…「自分の中で確信が持てたことがある。本気で新しい自分になりたい、新しいことに挑戦したいという気持ちをもつことは、結果、自分にとって意味のあるものを得ることができる、ということだ。」



第16代大統領リンカーン像に歴史の重みを感じました。



国連本部会議場にて国際問題を勉強しました。



世界中の人たちと英語でつながりたいな!

日ごろの成果を見てください！ 中学生英語スピーチコンテスト

10月26日（土）、市内在住の中学生を対象として、スピーチ（弁論）部門およびレシテーション（暗唱）部門に分けて開催しました。当日は台風の影響で開始時刻を遅らせましたが、スピーチ部門に24人、レシテーション部門に26人の参加があり、参加者たちは流ちょうな英語で、時には身振り手振りを交えながら、熱弁をふるいました。各部門とも6人を優秀者として表彰し、日ごろの学習の成果をたたえました。

<参加者の声>

「みんなすごく上手だったのでびっくりした。もっと練習しようと思う。」

「入賞できてうれしい。これを励みにもっともっと英語の勉強をしていきたい。」



関有知高校が、食育の授業のお手伝いをしました。

高校の世界を垣間見る！ 市内3高校との中高交流

例年行われている関商工高校による市内中学校への出前授業（今年度は緑ヶ丘中学校）に加え、関有知高校生活福祉科も旭ヶ丘中学校で出前授業を行いました。また、関高校は生徒会が中学生リーダー養成研修会に参加して「わたしたちの関市～将来のまちづくり」をテーマに発表しました。

<中学生の声>

「高校生の先輩たちは見ているものが違い、さすがだと思った。」

「高校の授業は専門的だった。高校に進学することが楽しみになった。」

伝統の技、関市の誇り！ 小学校鵜飼観覧および小中学生日本刀鍛錬見学

関市を代表する伝統の小瀬鵜飼と刃物づくり。市内の子どもたちにぜひ体験してもらおうと、平成23年度より小学生の小瀬鵜飼観覧を行っています。今年度は新たに、日本刀鍛錬の見学も始めました。

<見学者の声>

小瀬鵜飼…「初めて見た。鵜が潜って魚を捕るところを見ることができてよかった。」

日本刀鍛錬…「槌を持って）すごく重くてもち上がらない。刀匠さんは熱いところで、重い道具をもって大変だ。」

「日本刀は戦いで使うものではなく、日本人の心を伝える大事なものだと思った。」



鍛錬見学しながら、関の刃物の歴史を学びました。

「洞戸中学校と板取中学校」および「武儀中学校と上之保中学校」を再編します

照会先 教育総務課 ☎23-7722

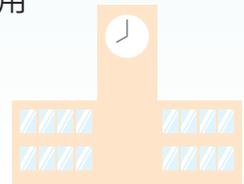
教育委員会では、「洞戸中学校と板取中学校」、「武儀中学校と上之保中学校」の再編について、関係の保護者の皆さん、地域の皆さんからの意見を聞きながら検討を重ねてきました。その結果、皆さんのご意見や保護者アンケート結果をもとに、下記のとおり、4つの中学校を2つの中学校に再編することとしました。

今後「(仮称)中学校再編準備委員会」を設置し、保護者の皆さんをはじめ学校関係者や地域の皆さんとともに、学校名や通学の問題などさまざまな課題について検討していきます。

- 1 対象学校** 「洞戸中学校と板取中学校」および「武儀中学校と上之保中学校」
- 2 再編時期** 平成28年4月1日 ※平成25年度の小学6年生から対象
- 3 再編学校名** 「新しい学校名」
- 4 再編学校位置** 現在の「洞戸中学校の校舎」、「武儀中学校の校舎」を利用

※これまでの取り組み、アンケート結果は、ホームページに掲載しています。

<http://www.city.seki.lg.jp/000005135.html>



第28回中濃駅伝大会交通規制にご協力を

■規制日 2月23日(日)

■規制内容

- ①～⑥ 全面車両通行止め
- ⑦ 片側通行止め(東進はできません)
- ⑧ 片側交互通行

■規制時間と規制区間

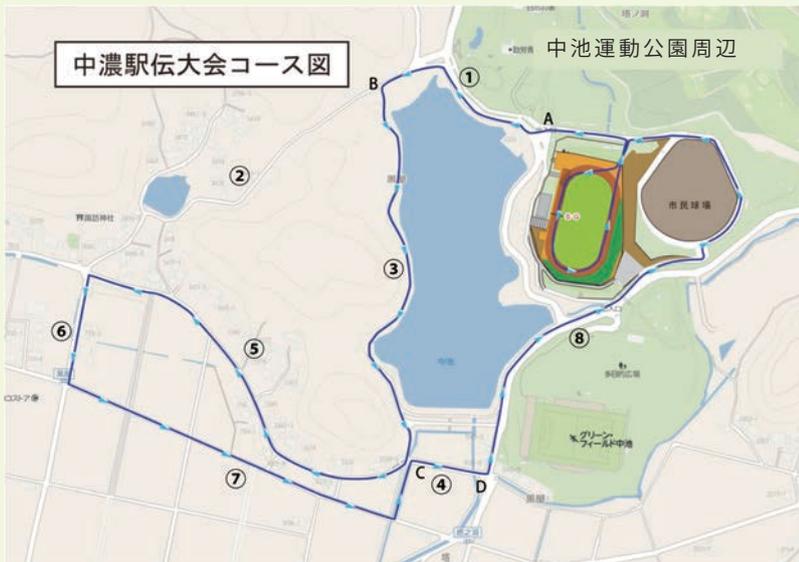
規制時間…午前10時～11時30分

- ▽① A地点からB地点まで
 - ▽② B地点から諏訪神社前交差点まで
 - ▽③ B地点からC地点まで
 - ▽④ C地点からD地点まで
 - ▽⑤ C地点から諏訪神社前交差点まで
 - ▽⑥ 諏訪神社前交差点から黒屋交差点まで
 - ▽⑦ 黒屋交差点から塔ノ洞交差点まで
 - ▽⑧ 塔ノ洞交差点から市民球場入口まで
- 規制時間…午前10時～11時15分

(下の図をご覧ください)

■照会先 スポーツ推進課

(☎23-7766 FAX23-7765)



中濃駅伝大会コース図

しあわせ
ヘルスプロジェクト
キックオフイベント

はもみん

仲間で、
家族でレッツ
ウォーキング!

はもみんの
仲間たち多数、親善大使・
市長も参加決定!

はつらっ ウォーキング

●日時 **2月16日(日)**

午前9時受付 9時15分開会式(小雨決行)

- 場所 山ノ手ひろば(本町3 わかくさトンネル南)
- 駐車場 安桜山駐車場、住吉町駐車場(警察跡地)
- コース 本町~平和通ウォーキングコース
- 内容
 - ★通常ウォーキング(1.75折/3.7折)
 - ★ノルディックウォーキング(定員各50人)
 - (ポールを使います ※事前予約が必要)
- 申込・照会先 スポーツ推進課(☎23-7766 FAX23-7765)

新しいウォーキングコースができました!

案内表示を見ながら
気軽にウォーキング
を楽しめます!

※参加者全員に
ウォーキング
ガイドマップ
をプレゼント

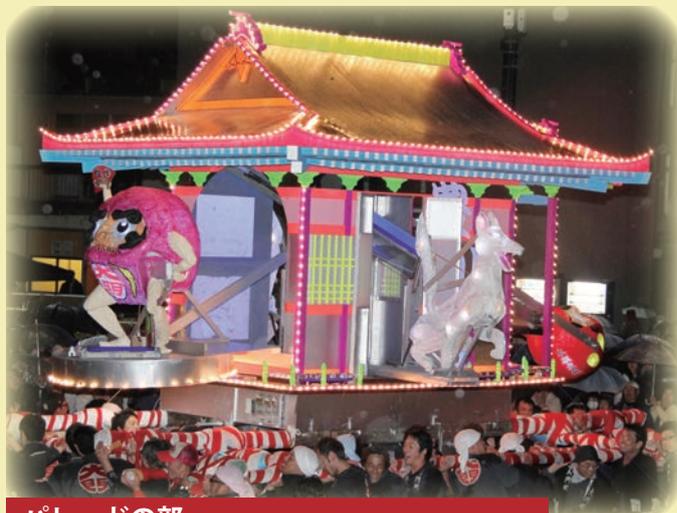


3大特典

★講師による
ウォーキング指導
★いま話題の
ノルディックウォーキング
あなたも挑戦してみませんか?
(ポール貸し出します)

★参加は無料!!
温かい“豚汁”サービス
歩いて、もらって
しあわせ満喫!

はもみん、ミナモ、空ちゃん、
うかるくん、ゆずりんたちが
応援にかけつけます!!
“★ゆるキャラステーション★”
で、みんなを応援してるよ!



パレードの部

- 日時 4月19日(土)午後3時~(予定)
- 場所 本町通り

あんどんみこしコンクールの部

- 日時 4月19日(土)午後7時~
- 場所 本町通り(審査会場=本町2交差点)
- 賞 特等ほか多数の賞あり

申込先

2月25日(火)までに関市観光協会
(観光交流課内☎23-7704 FAX23-7741)
※申込書、詳細などは同協会まで

刀都・関の春を彩る恒例の「関まつり」
を4月19日(土)・20日(日)に盛大に開催
します。次の内容でパレードならびにあ
んどんみこしコンクールの出場者を募集
します。自治会や子ども会、事業所、同
好会など、皆さん奮ってご応募ください。

関まつりに
参加しませんか



バイク・軽自動車の変更手続きはお早めに

軽自動車税は、4月1日現在に登録されている所有者に課税されます。

次のような場合は、登録の変更手続きが必要となりますので、左表に より早めにご手続きをしてください。

- ▽ バイクや軽自動車を廃棄した
- ▽ 他人から譲ってもらった
- ▽ 所有者が死亡した
- ▽ 所有者の住所が変わった

◆ **照会先** 税務課庶務諸税係 (☎23-8874 FAX21-2308)

車種	手続場所	持ち物	
		廃車	住所変更・名義変更
原動機付自転車 (50cc～125cc以下のバイク) 小型特殊自動車 (フォークリフト、農耕作業用など)	税務課 ☎23-8874 または 各地域事務所	1. ナンバープレート 2. 所有者の印鑑 3. 標識交付証明書 4. 窓口に来られる方の運転免許証など本人確認できるもの	1. ナンバープレート 2. 譲渡証明書 3. 所有者の印鑑(新・旧) 4. 標識交付証明書 5. 窓口に来られる方の運転免許証など本人確認できるもの (※ただし市内転居の場合、1,2は必要はありません。)
二輪車 (125ccを超えるもの)	中部運輸局岐阜運輸支局 (岐阜市日置江2648-1) ☎050-5540-2053	※左記運輸支局で必要書類などをご確認のうえお出かけください。	
軽自動車 (三輪・四輪)	軽自動車検査協会 岐阜事務所 (羽島市福寿町平方字丸池東9-1) ☎058-394-0232 全国軽自動車協会連合会 岐阜事務所 (羽島市福寿町本郷字千代田147) ☎058-394-0257	※左記事務所で必要書類などをご確認のうえお出かけください。	

市有地・土地開発公社所有地の公売 ※一般競争入札によります。

物件1番 ▷所在地番＝肥田瀬字立岩 1270-5 ▷地目・地積＝宅地・195.83㎡ ▷入札最低価格＝4,628,000円	物件6番 ▷所在地番＝洞戸高見字下村 1815 ▷地目・地積＝雑種地・462㎡ ▷入札最低価格＝740,000円
物件2番 ▷所在地番＝肥田瀬字立岩 1270-27 ▷地目・地積＝宅地・195.83㎡ ▷入札最低価格＝4,628,000円	物件7番 ▷所在地番＝富之保字岩山崎 3013-11 ▷地目・地積＝宅地・201.39㎡ ▷入札最低価格＝1,692,000円
物件3番 ▷所在地番＝桜本町2丁目1-4 ▷地目・地積＝宅地・178.52㎡ ▷入札最低価格＝6,390,000円	物件8番 土地開発公社所有地 ▷所在地番＝小瀬字一ノ門 1132-1 ▷地目・地積＝宅地・728.00㎡ ▷入札最低価格＝30,421,000円
物件4番 ▷所在地番＝豊岡町3丁目22-4(建物有) ▷地目・地積＝宅地・83.82㎡ ▷入札最低価格＝3,093,000円	物件9番 土地開発公社所有地 ▷所在地番＝倉知字築坪 2603-3 ▷地目・地積＝山林(現況 雑種地)・1,929.24㎡ ▷入札最低価格＝40,984,000円
物件5番 ▷所在地番＝大平台 15-46・15-47(2筆) ▷地目・地積＝宅地・2筆計 509.30㎡ ▷入札最低価格＝12,411,000円	物件10番 土地開発公社所有地 ▷所在地番＝南町1丁目2-1 ▷地目・地積＝宅地・94.64㎡ ▷入札最低価格＝3,643,000円

- ◆ **申込期間** 2月3日(月)～2月20日(木) 午前8時30分～午後5時(閉庁日は除く。)
- ◆ **入札日** 2月26日(水)
 ※入札参加申込書・資料などは総務管財課でお渡しします。
 ※入札最低価格以上で、かつ、最高額で入札された方を落札者とし、同額の場合は抽選とします。
 ※落札者とは14日以内に売買契約を結び、購入代金を契約日から20日以内に一括納入していただきます。
 ※購入代金のほか、移転登記費用・印紙税が必要です。
- ◆ **照会先** 総務管財課 (☎23-7763)

市議会だより

市議会第4回定例会

平成25年市議会第4回定例会を、12月3日から12月24日までの22日間、開催しました。

この定例会では、条例関係23件、一般議案8件、総額19億2,946万3000円の補正予算10件、補正予算の専決処分2件、議員提案4件(意見書3件、決議1件)、報告1件のあわせて48件を審議しました。なお、審議日程は次のとおりでした。

▼12月3日の本会議1日目は、会期を22日間と決めた後、議案の提案説明を受けました。

▼11日の本会議2日目は、議案に対する質疑を行い、関市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び関市消防団員等公務災害補償条例の一部改正についてなど条例関係19件、中濃地域広域行政事務組合規約の変更に関する協議についてなど一般議案7件を可決し、補正予算の専決処分2件を承認し

ました。

関駅西口駅前広場条例の制定について、公の施設の指定管理者の指定について(関市道の駅平成)、平成25年度関市一般会計補正予算(第6号)など15件はそれぞれ所管の各常任委員会に付託しました。

その後、代表質問と一般質問を行い、通告者14人のうち4人が、当局の姿勢や方針について質問を行いました。

▼12日の本会議3日目は、5人が一般質問を行いました。

▼13日の本会議4日目は、5人が一般質問を行いました。

▼16日～18日は各常任委員会で付託案件の審査を行いました。

▼12月24日の本会議5日目は、各常任委員長から付託案件の委員会審査結果の報告が行われ、討論、採決の結果、すべての議案が可決されました。また、議員提出議案4件は可決しました。

今定例会に付議された案件をすべて議了し閉会しました。

代表質問

コメの生産調整(減反)廃止

質問 耕作放棄地対策は

【答弁】

農業従事者の高齢化などによる離農や、鳥獣害が招く農業意欲の低下が懸念される中、交付金制度の改正により農業所得が低下すれば、耕作放棄地の増加が予想されることです。現在は、農業委員や農政推進委員による農地パトロールを行い、農地の維持と有効利用に努めています。また、耕作放棄地となっている農地については、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用し、規模拡大農業者への農地の斡旋を行い、さらには、県と連携し、中間管理機構の農地集積事業を利用して農地の出し手や受け手への支援を行っていきたくと考えています。

新年度予算

質問 予算編成方針と重点施策は

【答弁】

本市を取り巻く環境は、普通交付税の合併算定替え期間の終了を控え、厳しさを増しておりますが、子どもたち、孫たちのために、住みやすく、そして誇ることのできる関市を創るために、市民の皆様とともに、強い決意でこれからのまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

重点的、戦略的な取り組みとしては、今年度の3本の柱「経済・雇用対策」、「教

育・子育て」、「文化・スポーツ」を来年度も継続し、あわせて、市民が健康で幸せに暮らしていくための「健康」を加えた4つを重点分野として、力を入れて予算配分していきたいと考えています。

一般質問

合併特例終了

質問 交付税削減に対する今後の方針は

【答弁】

特例による交付税算算が平成27年度から平成31年度まで段階的に削減され、平成32年度からは現在と比べて約30億円減少する見込みに対し、市としてはまだ2分の1程度の対応状況であると考えています。行政改革を中心に無駄を省き効率性の高い行政運営に努めるとともに、市民の皆様にも上下水道料金の値上げなどご協力をお願いしてきたところですが、今後も可能な限りの経費削減努力をするとともに、第5次行政改革を中心に効率性の確保や負担の適正化などを見直さなければならぬ状況にあると考えています。市民の皆様の負担を抑えつつサービスの低下を招かないよう配慮しながら行政運営を進めていく考えです。

防災対策

質問 学校での子どもの安全確保は

【答弁】

9月から一連の爆破予告があり、子どもたち、保護者の皆様には多大

なご心配、不安をおかけしましたことにお変申し訳なく思っております。学校教育において、子どもたちが安心・安全な状況下で学習・活動できることは基本中の基本です。これら一連の爆破予告への対応策として、現在、各学校の電話に録音機を設置しているほか、今後、各学校に防犯カメラを設置する方針を決定しました。子どもたちの安全確保のため、ハード・ソフト面について根本的な見直しが必要であるという認識を持って対応していきます。

介護保険制度改革

質問 今回の国の改正は公的介護の後退では

答弁 現在、国では平成27年度から実施する介護保険制度改革について検討が進められています。改正では、特別養護老人ホームへの入所要件が要介護度3以上に重度化することや、要支援の方の訪問介護と通所介護に限定して、介護保険制度から切り離し地域支援事業へ移行させることなどが検討されています。ただし、この制度改革については、まだ検討が進められている段階であり、具体的な内容は確定されていません。市としては、保険者の立場として、国の動向や制度改革の内容などに十分注視し、必要に応じて、国に対し財政措置などを強く要望していきたいと考えています。

地域包括支援センター

質問 運営と相談体制は

答弁 来年度から地域包括支援センターを6カ所に増設するとともに、民間事業者が業務を委託しますが、基本的な仕組みについては何ら変わるものではありません。今年10月から来年3月までは、業務の引き継ぎ期間として、受託法人が中心となる職員を派遣していただき、来年度からの業務委託が円滑に進むように準備を進めています。

受託法人とは、個人情報保護に十分配慮しつつ、サービス低下を招かないように協議したうえで、市と協定を締結するなど、安心して相談できる仕組みを整えていきます。

まちづくり市民会議

質問 政策提案の成果は

答弁 第1期まちづくり市民会議からの提案事業については、いくつかの既存事業の改善を行うこととなりました。学校ホームページの標準化や親子読書コンクールについては来年度実施予定で、デマンド交通については来年度から試行的に一部地域に導入する予定です。全ての提案が成果につながるものではありませんが、行政の施策に市民の視点を入れたい評価と提言により既存事業の改善が促され、より市民生活に資する事業へ展開できると考えています。

観光資源の活用

質問 観光振興プランの策定は

答弁 関市には刀文化の流れをくむ刃物産業や、清流長良川を舞台とする小瀬鵜飼があり、県において平成25年に策定された「岐阜県観光振興プラン」でもこういった観光コンテンツを味わえる場所として位置付けられています。市単独でプランを策定するのではなく、県のプランと連携しながら、また、長良川鉄道の沿線市町と協力して観光誘客や宣伝に特化した協議会を組織するなど、近隣市町とも連携し、観光振興を進めていきたいと考えています。

関シティバス

質問 今後についての市の見解は

答弁 シティバスの路線については、現在、通院、通学、買い物での利用を中心に9路線を運行しています。来年度の関駅西口駅前広場の供用開始に伴い、ほとんどのバスがここを経由するように公共交通総合計画を見直す予定で、あわせてアンケートを実施するなど、市民や利用者の声を聴いて、多くの皆さんに利用いただける交通体系を構築したいと考えています。また、現在利用の少ないわかさ・下有知線、およびわかさ・小瀬線については、タクシー車両を利用したデマンド運行の試行的導入を検討しています。

防災リーダー

質問 リーダーの育成と今後の活用は

答弁 11月に開催しました関市防災リーダー育成講座には21人の方が参加され、受講後、全員が防災士資格取得試験に合格されました。今回、女性防災士が3人誕生し、女性の立場から防災を見つめ、子どもたちや家庭内の防災意識の向上に努めたいとの意見をいただいています。今後は、各自防災会で実施する防災訓練での指揮をとる、あるいは出前講座の講師として防災の知識を伝えていただくなど、地域に密着した活動を通じて地域防災を担うリーダーとしての活躍を期待しています。

総合斎苑わかさ

質問 利用者の立場に立った運営は

答弁 斎苑わかさの利用に関しては、葬祭業者の皆様によくつかう注意事項をお願いしていますが、できるだけ利用される方の希望に沿えるよう、運用しています。混雑が予想される葬儀が予定されている場合や、弔問に訪れる方の数により、椅子の追加や、2つある会場の間でのいすの融通、また記帳台や献花の位置を工夫するなど、柔軟な対応ができるよう運用していきます。今後も、葬儀の状況の把握に努め、厳粛であり、かつスムーズな葬儀が行えるよう、きめ細かいサービスの提供に心がけていきます。

サル対策

質問 駆除体制と新たな捕獲施設は

答弁 サルの駆除は、猟友会に捕獲を委託していますが、会員は69人であり、平日は業務をされていることから、迅速な対応ができない状況です。おりによる駆除については、近年はサルがおりに慣れてしまい、入ってこないことが悩みどころとなっています。

来年度に、サルを群れごと捕獲する施設を購入して、サルの被害が多い場所に設置をし、効果があれば数を増やし各地に設置したいと考えています。

地域委員会

質問 今後の計画は

答弁 取り組みの申請は、平成26年度末を期限として一つの区切りにします。それ以降の申請は認めないということではなく、しかるべきタイミングを見計らって対応したいと考えています。現在、上之保、田原に続きモデル地区として指定した武儀地域では、12月18日に設立総会を開催し武儀地域委員会が開始されます。また、今年度は4地域で取り組みを目指していましたが、現時点では1月から取り組みを開始する武芸川地域のみです。今後各地区で説明会を開催するほか、洞戸、板取地域においては取り組みが開始できるよう協議を進めていきます。

行財政改革

質問 職員の定員適正化は

答弁 合併時の職員数から、10年間で150人削減する計画は、最終年度を待つことなく、目標をほぼ達成できています。来年度以降、定年退職者が増えることから、さらに削減となることが見込まれますが、計画的な新規採用に加え、平成26年4月から始まる再任用職員を有効に活用することにより、不足分を賅っていく方針です。

現在の関市定員適正化計画は平成26年度に最終年度を迎えることから、平成27年度を初年度とする5年間の定員適正化計画を策定する予定です。行政サービスの低下を招くことのない、適正な職員数を検討します。

審議の結果

◎12月11日可決分・承認分

▼関市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び関市消防団員等公務災害補償条例の一部改正▼関市手数料徴収条例の一部改正▼関市国民健康保険診療所条例の一部改正▼関市歯科衛生相談所設置条例の廃止▼関市農業集落排水処理施設条例の一部改正▼関市有線放送施設条例の一部改正▼関市食肉センター条例の一部改正▼関市小口融

◎12月24日可決分・報告分

▼関市西口駅前広場条例の制定▼関市附属機関設置条例の制定▼関市地域の元気臨時交付基金条例の制定▼関鍛冶伝承館条例の一部改正▼公の施設の指定管理者の指定（関市道の駅平成）▼平成25年度関市一般会計補正予算（第6号）▼平成25年度特別会計補正予算（国民健康保険（第2号）、下水道（第3号）、食肉センター事業（第1号）、農業集落排水事

業（第2号）、介護保険事業（第3号）、簡易水道事業（第2号）、有線放送事業（第1号）、後期高齢者医療（第3号）▼平成25年度関市下水道事業会計補正予算（第1号）▼原発に依存しない社会の実現を求める意見書▼新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書▼過疎対策の積極的推進を求める意見書▼中国による防空識別圏の設定の即時撤回を求める決議▼議員定数に関する特別委員会の調査研究結果

i Padの本格導入

◆関市議会では、議会改革の一環として、会議のペーパーレス化やIT化を図るため、タブレット型端末「iPad」を本格導入しました。今後も、会議での資料やスケジュール管理機能などを活用し、さらなる議会運営の効率化を目指します。※次回の平成26年第1回定例会は、2月20日（木）に開会予定です。

◆関市議会を傍聴しませんか

議会はどなたでも傍聴できます。また、本会議開会時間のみ、市ホームページにおいて市議会ライブ中継を放送していますので、こちらもぜひご覧ください。また、議員の質問については、録画配信を行っています。

■照会先 議会事務局 ☎23-9068